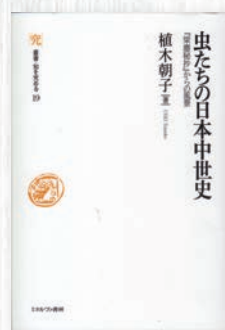
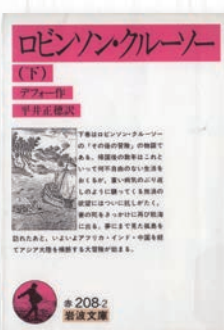
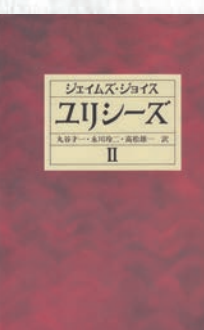
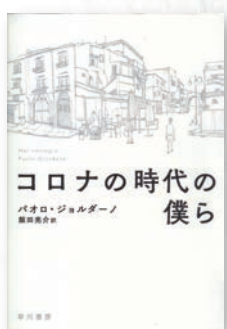
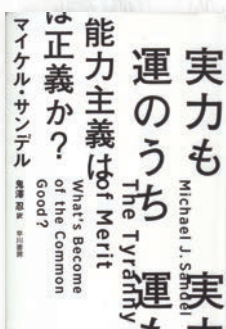
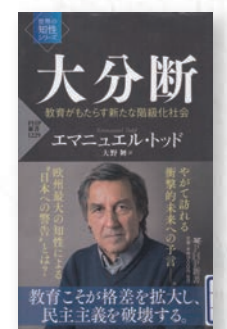


紫友 SHIYU

同志社校友会 北海道支部機関誌 再刊第11号 (2022年5月)



「新島塾」推奨本を読むと
今の同志社がわかります。



2022年度 年間活動予定&報告

1月	28日	新年会
2月	11日	スキー部練習会
3月	18日	弥生例会
4月	29日	同志社フェア in 香川 (3名参加)
5月	20日	皐月例会
6月	4日	北海道地区クラブブロック会議 場所:プレミアホテル-TSUBAKI-札幌
	4日	同志社懇親会&総会 場所:プレミアホテル-TSUBAKI-札幌 会費:7,000円
	13日	渡航の地函館碑前祭 場所:函館碑前、近隣ホテル昼食会
7月	26日	京都本部評議員会 場所:新島会館
	下旬	オール京都同窓会(函館クラブ)
	2日	第19回同立戦ゴルフコンペ 場所:札幌ベイCC
8月	9日	同志社フェア in 松本
	15日	文月例会
	17~18日	DOSHISHA Camp in Hokkaido 2022" 場所:羊蹄山山麓、話題のニセコ界限
9月	8日	関西六大学札幌OBゴルフ対抗戦 88会 場所:札幌ベイCC
	中旬	函館キャンプ参加(函館クラブ)
	20日	オホーツククラブ総会&懇親会
10月		商学部樹徳会定時総会
	16日	月見例会
	下旬	函館クラブ総会
11月	8日	全同志社人ゴルフコンペ
		三好杯争奪ゴルフコンペ
	11日	11会(関西六大学懇親交流会)
12月	12日	ホームカミングデー
	18日	小樽クラブ&霜月例会
	20日	十勝クラブ総会 場所:プレミアホテル-CABIN-帯広
都度	20日	同志社クリスマスパーティ 場所:プレミアホテル-TSUBAKI-札幌 会費:7,000円
都度		洛紫会(ゲリラ会)

<http://hokkaido.doshisha-alumni.org>

行事予定の詳細はホームページに最新情報を掲載しておりますので、ご確認をお願いします。



* 同志社大学 提供

ダイバーシティ・キャンパスの推進に向けて

同志社大学 学長 植木朝子

平素は本学の教育研究活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、心より御礼申し上げます。支部の創立以来、同志社校友会北海道支部が長い時を重ね、幅広い活動を展開されていることに対し、学長として深く敬意を表します。このように長きにわたって活動を継続してこられたのは、歴代の支部長や役員の皆様、そして多くの関係者の皆様の並々ならぬ努力の賜物であり、易々と実現できることではありません。これまでの情熱あふれる活動に対し、改めて敬意を表する次第です。このコロナパンデミックが一刻も早く収束し、皆様に拝眉の上、ご挨拶できることを心から願っております。

1875年、創立者新島襄は「自から Sexual Orientationと性自認(Gender Identity)についての受け皿を設置する必要がある」との思いから、窓口の設置に至りました。

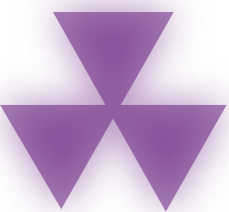
本学にはジェンダーや男女共同参画に関する研究者も多くいますので、その先生方の知見も活かして、まずは啓発活動を行うっていくことが重要だと考えています。また、100を優に超える関連科目が設置されていますので、それらの科目についての情報発信も必要です。

ダイバーシティ推進と一言で言っても、その対象は幅広く、さしあたっては、障がい者支援、セクシャルマイノリティー支援、男女共同参画、グローバル化推進の4点を中心課題として考えています。創立者新島襄の「一人ハ大切ナリ」という言葉を受け継ぎ、今まで通り大事にしながら、ダイバーシティの推進に取り組んでまいります。

結びにあたり、恐縮ながら、一つお願いを申し上げます。

今もなお、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せず、経済の停滞とともに、学生納付金負担者の家計や学生のアルバイト収入への影響は、深刻さを増しております。

本学では、一律に学生への給付をするのではなく、経済的に困窮した学生に寄り添った支援を基本方針として様々な



立ち、自から治むるの人民」の育成を目指して私学同志社英学校を設立しました。創立以来、同志社教育の基本はキリスト教主義精神に基づき、「良心を手腕に運用する人物」の育成です。そして、キリスト教主義、自由主義、国際主義の3つが本学の教育理念です。このような教育思想はアメリカで経験した高等教育、宗教活動を通して形成されてきたものです。

宗教家として、そして教育者として新島は数多くの言葉を残していますが、本学に繋がる人々が強い思いで受け継いでいる言葉に、「一人ハ大切ナリ」というものがあります。これは1885年に開催された同志社創立10周年記念演説の

対応を講じてきておりますが、学生の学びの継続にとっては、今後もさらに困難な状況の続くことが予想されます。

これまでの間、校友の皆様には幾度となく、経済困窮学生のための募金のお願いをさせていただき、すでに多くのご支援をいただいている上に、重ねてのお願いで恐縮には存じますが、目の前の、困難な状況にある学生を救うために、改めてご協力のほど、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

関係者の皆様の本学に対する多大なご助力に深く感謝申し上げますとともに、これからの活動を通じて北海道支部の歴史と伝統が未永く続き、ますます輝かしいものとなりますことを祈念しております。

中で語られました。国際連合はSDGsの理念として「No one will be left behind」を掲げていますが、本学はそれよりもずっと前から、新島のこの言葉を重要なよりどころとして大学運営を行ってきました。

自身と異なる価値観や境遇を持つ他者を理解し、共生、共存する中で、その違いを新たな創造へ導く力を持つ人物を養成するため、本学は、継続してダイバーシティ推進に取り組んできましたが、2020年度にはそれをより明確に社会に発信するために「同志社大学ダイバーシティ宣言」を制定して公表しました。その内容は以下の通りです。

1. 国籍、性別、障がい、性的指向・性自認、文化、宗教、思想信条等、様々な背景を持つ本学構成員が、共に学び、共に働くことができるキャンパスを形成します。
2. 本学構成員が、教育や研究、その他の活動の場において個々の能力を十分に発揮し、多様な人々が等しく参画できる環境づくりを目指します。
3. 合理的配慮を要する本学構成員に対する支援体制を整え、社会的障壁の除去に対する理解の醸成を促進します。
4. ダイバーシティに対する意識の啓発

を推進し、あらゆる人びとの人権を尊重できるダイバーシティの視念に立つた人物を養成します。

そして学生のダイバーシティ推進という観点から、学生支援機構では、身体、精神等の障がいの種別を問わず、シームレスに対応する総合窓口が必要と判断し、これまでの障がい学生支援室とカウンセリングセンター特別支援オフィスの機能を統合し、2021年4月にスチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援室(SDA室)を設置しました。

SDA室の目的は二つあります。一つ目は、身体、精神等に障がいのある学生の支援です。2000年に障がい学生支援制度を、そして2008年には障がい学生支援室を設置し、本学は障がい学生支援の先進校として高等教育機関を牽引してきました。また、2013年4月よりカウンセリングセンター内に特別支援オフィスを開設し、発達障がいなど学生生活において、特別な支援を必要とされる学生への支援を行ってきました。今後も学生目線での支援を続けてまいります。二つ目は、多様な性的指向・性自認を持つ学生の支援です。本学ではこれまでの性の多様性に関する相談受付や啓発活動を特に行ってきませんでした。社会の動向もふまえ、SOCI(性的指向・



校友会の楽しみ方

支部長 草野 賀文(1984年 法学部卒)

今年、個人的に年賀状を出したのは320枚程。住所録のソフトには360人程の登録件数があり、内200人程度が同志社関係。校友会だったり本学の関係者だったり。同期やゼミ仲間だったりします。年賀状の枚数が増えるたび、見があります。同志社人、美文字、秀文が多いのです。北海道支部一の読書家、手紙魔そして達筆は山川寛之さん。「メール出来ないのが彼の唯一の欠点」だなんてどこかに書きましたが、これは嫉妬。同じく女性では外岡洋子さん。これも美文字にして秀文。彼女への年賀状には「来年も必ず年賀状下さい」と書き添えます。玄関に飾っておきたい程の賀状が届きます。彼らに触発されて私も少し(実を言うとかかなり)字の練習をしております。松本聡さんや旭川の小西一朗さんに字を褒められ、悦に入る自分を発見。彼らに少しでも近づくことが目標。

HPにも書きましたが、校友会には様々な楽しみ方があります。学生時代は一度も会ったことのない方を「先輩」と呼び、酒を酌み交わす。「京都は何処に住ん

でた？」などと学生時代の話で盛り上がる。若い人を捕まえては先輩風を吹かせて悦に入る。天下国家を論じては、時代を超えて丁々発止。こんな奇妙な話もあります。私の女房役 副支部長兼事務局長の武田泰一さんは私の一つ先輩。家内がぞんざいな話し方をする私を見て「武田さんはパパの先輩でしょ、そんな話し方で良いの?」と「ああそうだよ、武田さんは先輩と言う名の先輩なんだ」。武田さん曰く「お前が言い出したら聞かないから、みんな諦める。オレも諦めてるから」と。

家族みんなが楽しめる企画はないかと、平成9年からクリスマス会を始めました。子供達が喜ぶ何かをと、思いついたのが、サンタからプレゼントが貰える、だった。思い付きは良いがサンタの成り手が無い。仕方無く言い出しつべの私がすることに。着ぐるみを揃え、逃げまくる宮澤靖(現幹事長)さんを説得し草野サンタ・宮澤トナカイが誕生した。二人?(いや一人と一匹)がテーブルを回り、トナカイが横から差し出すプレゼントを「メ



私は榎本武揚氏が建立した龍宮神社の責任役員を父の代より拝命し、6月の例大祭では榎本武揚氏の衣装を纏い、祭典委員長をしている。



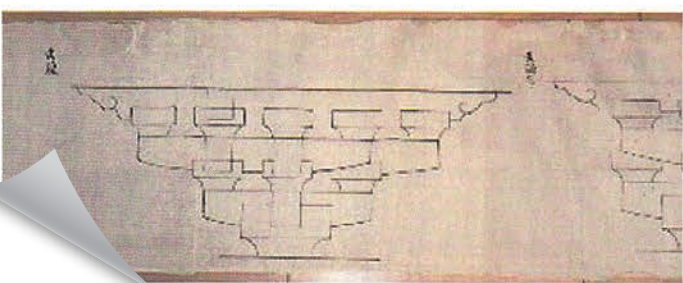
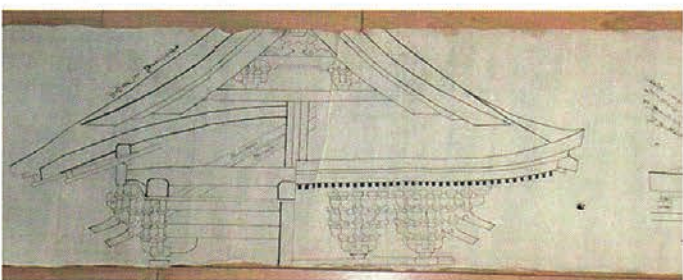
68年間を振り返って

中ノ目製菓代表取締役 中ノ目 孝道 (65期)



▲ 龍宮神社にて 麻生太郎元総理、本間公祐宮司と

武揚氏の曾孫・隆充氏とは頻りに、氏の学習院の後輩で元伊勢神宮大宮司・北白川道久公とも一日ご一緒させて頂き、ご親戚の黒田清隆氏のご子孫の方とも懇親を深めることができました。
麻生元総理が「戊辰戦争での軍の中心人物、大久保利通氏子孫の私と、幕府軍の総大将榎本氏との和解」と参拝され記念植樹をされた際、麻生元総理に直接お会いし、人を話に引き込む魅力の備えた人との印象を受けた。



中ノ目家に伝わる「秘傳書」
しゃちほこ・神社の屋根・柱

我が家と神社との関係は深く、岩手県東磐井郡で代々、宮大工をしており、自宅には宮大工「秘傳書」があり、神社仏閣建設の注意事項が詳細に墨で書かれている。残された神社の設計図は、私の曾曾祖父・竜助が墨で書いたものだ。



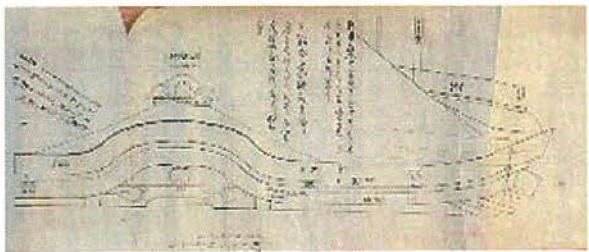
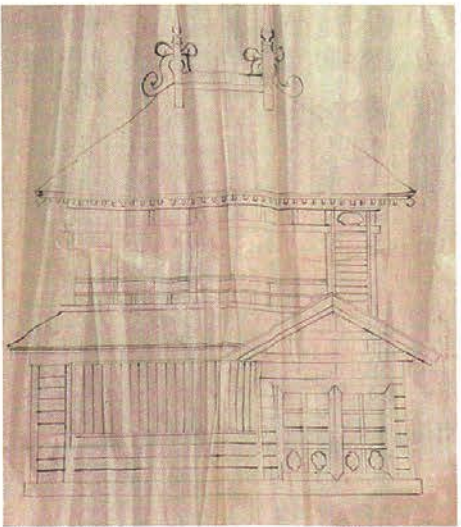
「リークリスマス」と言って子供達に手渡す。3年程すると何かストーリー性があつた方が受けるのでは、とシナリオを考えた。「酔いどれサンタはプレゼントを渡すことなどすっかり忘れてる。子供達の前に現れるが一向に仕事(プレゼント配り)をしない。大先輩たちの机の前を通り過ぎようとしたその時、武谷洋三さんから「サンタ！飲んでばかりいないで仕事をしろよ！」と一喝。サンタは我に返りプレゼントを配り始める。受け、を狙った良いシナリオだと思っていた。自宅に帰ると家内が「パパ、トイレで女の子が泣いていたよ、サンタさんは、あんなにじゃないって」大人には受けたのかもしれないが裏目に出てしまった。早く誰かに渡さない。

イヤがる宮澤幹事を説き伏せ、サンタに。スマートな体形の宮澤さん。サンタには貫禄が足りない、まあこれはこれで。そうだとナカイを逆パターンにすればと。体形が真逆の誰かを、弁護士の後藤雄則さんに目を付けた。ハクション大魔王か豚にしか見えないその体形。陰では猪八戒と呼んでいた。晴れて、細つちよサンタとデブったトナカイの誕生だった。立っているだけで笑える。後藤さんも気を利かせてトナカイの着ぐるみをボケッ トマネーで用意した。我が家の子供達は今でも後藤さんのことを「トナカイさ

ん」と呼ぶ。このペアが誕生してから2回目の冬だっただろうか、トナカイの着ぐるみを着た後藤さんが現れた。どうしたことか着ぐるみを前うしろ逆に着て登場した。尻尾がお尻ではなく前に垂れ下がっていた。
子供達へのプレゼント代を捻り出すことを考えた。私の実家は元卸売市場を経営しており、私には少々「セリ」の知識があつた。クリスマス会の最後の余興は、先輩たちから頂いた景品をセリに掛けプレゼント代を捻り出すこと。私は競せり人として様々な景品を捌いていた。時の丸水中央水産の社長故高田稀代(元支部長)さんから頂いた高級タラコ(明太子)を競り上げて5000円の声を聞いたその時、高田さんが近づいて来られ、「おいおい！高く競り上げるなよっ！」と。これ以降3000円を上限にセリ止めするようにした。日本ハムファイターズの札幌移転時の社長、故今村純二さんも総会やクリスマス会には必ず出席され、サインボールや色紙をたっぷり提供してくれた。「今村先輩、これ、どうしたら？」それは君に上げるから好きなようにしなさい」と、随分稼がせてもらった。それらを数個机の下に忍ばせ、女性先輩達のゴマすりにも使った。浜村光久さんからは、家業の第一ゴム特製「冬用の長靴」を頂戴した。三澤聖さんからは高

価な胡蝶蘭も頂いた。毛利勝彦さんからは綺麗に包装された子供用おもちゃを、高樋義則さんからは鉢植えを沢山頂いた。毎年恒例化する出品で、セリを始めると最前列に陣取る女性会員がどんどん増える様になった。中には落札出来なかつた品を「場外」で要求する強者も出た。モテ期到来と勘違いもした。
話は飛びます。平成12年から始まる関西六大学札幌OBゴルフ対抗戦の事務局を仰せつかつてから十数年が経つ。毎年8月8日(去年と一昨年は中止)に本戦を迎える。約120名の参加。団体戦優勝校は壇上で高らかに校歌を斉唱する。ゴルフばかりではと11月11日に交流会と称して宴会が催される。当年度の優勝校が幹事を務め、優勝校は自虐ネタ。他虐ネタ何をしても許される。平成20年だったか当校が優勝した。何かいいネタはないかと、思いついたのがキャディー姿で登場する誰かが面白おかしく当日の実況中継するネタだった。これも言い出しつへの私の役目と諦め、男芸者に徹する決意をした。当日、キャディー服と保護帽をゴルフ場から借り、化粧をしてその時間を待っていた。あと5分と言う時、木村行宏さんと南波剛さんが私の両腕をしっかりと掴んでいる。宮澤さんの「逃げるかも知れない私を捕捉せよ」との指示だった。このキャディー、他校の優勝時にも出演オフアアが来た。ギャラは高級焼酎1本。
この六大学対抗戦の同志社優勝についても貢献していたのが関田功さん。交流会時に京都大学の黒木さんから上位20名の番付けが発表されるのですが、横綱・大関の常連。ルネッサンスホテル(現プレミアホテル)の支配人就任時から月例会をホテルでさせて頂くようになり、信じられない価格でホテル料理を提供してくれた。ほぼ全ての酒類の飲み放題付。関田さんに促された席に着くと後ろから高級ワインが共され、2人だけ特別なワインを頂くのが恒例になった。聞くと支配人室に隠し持つ秘蔵ワインだった。
10年程前、元名古屋支部長の弁護士山田靖典さんから秀文揃いの機関誌が送られて来た。この機関誌、当支部のHPに掲載させて欲しいと手紙を書いたら、快諾の返事が来た。それからお互いの機関誌を送り合い年賀状のやり取りまでするようになったが、会った事も話したことも無い。聞くと日本法曹界の重鎮だった。去年当支部の機関誌を送った際、滋味深い批評文が送られてきた。その手紙には一文が添えられていた。「失礼を顧みず、若干の読後感を申し添えます。失礼の段がございましたら、何卒、同志社人の友情をもってご容赦願います。」と。

明治28年、祖父が5歳の時、宮大工の祖父と父と3代で、帯広の神社を修復するため帯広市東1条に移転して来ました。隣の家に石川啄木の歌に登場する芸者の小奴が子供の頃住んでおり、幼少の祖父が大変可愛がられたとの事だ。



「秘傳書」のうち、右は神社の側面、上は神社の屋根瓦。この他、多くの設計図が大切に保管されており、本同窓会の皆様のために、特別に見せて頂きました。感謝あるのみです。

帯広から小樽へ

祖父が右手の怪我のため宮大工を諦めた事とその他諸事情のため、心機一転、小樽に転居し豆腐屋を始めた。オタモイの料亭「龍宮閣」の名物・稲荷寿司の皮も供給しており、父が色内小学校に行く前に、自転車配達を手伝った。

昭和20年8月、終戦。戦時中横須賀海軍の会計課に配属されていた父が小樽に戻って来、澱粉製造と鉛屋に製造品目を変更した。

当時は菓子に必要な砂糖が統制下にあり、澱粉で作る飴以外の菓子は製造不能な状況だった。昭和24年頃は、日本中飴屋ばかりで価格が下落し、将来展望が開けない状況だった。

当時の小樽には満州から両親と実家に戻った作詞家のなかにし礼氏が手宮西小学校に通い、アカデミー賞を受賞した梅木精肉店の同級生の叔母・ナンシー梅木氏も、津田塾出身で海外留学経験もある毛利昭子氏からネイティブな英語を学んでいた。

飴から甘納豆へ

昭和25年頃より、砂糖の統制が徐々に緩和され、日本中で飴から菓子のへの生産の転換が始まった。第一次世界大戦時、豆主産地のハンガリー、ルーマニア周辺が戦場となり、軍隊、欧米労働者の主食である豆

が不足し、価格が暴騰した。その時、ロンドンの小豆相場を動かし大儲けをした小豆將軍と言われた高橋直治がいた小樽だ。十勝産の豆が倉庫で保管され、一定の選別がされていた。

当社は、製法を金沢出身の甘納豆職人・中村氏から学び、甘納豆に製造転換した。

昭和24年には稲穂町に会社を建設し、色内川を挟んで、向かいに土地と自宅を購入した。

昭和25年4月、海陽亭で会社設立記念式典を開催した。

幼年期、小学校時代

昭和29年9月、洞爺丸事故で死者1004人という海難史上最悪の大惨事になった。父も東京出張で乗船予定だったが、高波を見て乗船を取り止め、飛行機を予約した。その後まもなく、同船は沈没した。

小学校4年の時、色内川が増水し、5歳位の子供が2人、川に落ちた。山中氏と家に同居していた潮陵定時制の化学教師の叔父が飛び込み、救助した。あと5メートルで暗渠になり4名とも絶望的だったが、小さな渦があり奇跡的に助かった。叔父は、大樹高校の全日制から志願し「勤労学生」の力になりたい。」と定時制に変わっていた。

中学、高校、大学時代

1社は、拓銀が中心となり小樽に本店を設置した大北火災保険だ。

相談役に初代小樽区長で貴族院議員、衆院議員を歴任した金子元三郎の名前もある。氏は漁業、海運業で莫大な富を蓄積し、富岡1丁目の3300坪の土地に636坪の邸宅を構え、使用人は庭師、女中、召使い等、住み込みで35人程抱えた。また小樽で最初の新聞「北門新報」を発行し、主筆には自由民権運動の理論的指導者中江兆民を招聘した。金子氏は「小樽に高商を持つてくるなら、学校の敷地、先生の官舎、学生の寄宿舎を全部地元で寄付する。」と政府に申し出、承認され、小樽高商の設立に必要な役割を果たした。

氏のたか子令夫人は元帥海軍大将東郷平八郎と親戚である。ところで興亜火災には潮陵出身者も5名おり、常務、部長級に昇進した。

60期の松田典彦氏は大学も同窓で、新入社員時の指導役で現在もお世話になっている。

アメリカへの留学

27歳の時、海外留学試験に合格した。各損害保険会社、関係会社、大蔵省で団を組んで、海外の保険事情を研究するプログラムだ。

半年間日本で事前学習をし、オー克蘭

中学の同じクラスに田村類君がいた。京大・理学部教授に上り詰めた。兄上も東北大医学部教授という秀才一家だ。高一の時、彼の家に行った。彼が不在だったので、専業主婦の母上とお話をした。テレビがなかったので「テレビはどこですか？」と聞くと、押入れを開けて「学生には必要ないでしょ。」と笑いながらテレビを指さした。この親にして、この子あり。良妻賢母と思った。私には衝撃的なお話だった。高校一年の時、横の席に亀山知道君がいた。数学の試験が終わると、彼の解答用紙が模範解答として配付された。計算はすべて暗算、数学の試験は20分で終了、あとは睡眠時間。文章は簡単に暗記でき、消しゴムは必要とせず、塾にもいかず、1日2時間以上は勉強しないとの事だった。彼は東大医学部に進んだ。

現在、通信病院の精神科の医師だ。従妹が同病院の看護師をしていた時、東大出身の医師の間で「私達とは頭脳のレベルが違う。」と言われていたと聞いた。

大学は同志社大学に進んだ。創設者の新島襄は函館から脱国しアームストロング大学に入学した。「Boys be ambitious」のW.S.クラーク氏にとって最初の日本人生徒は、新島であった。

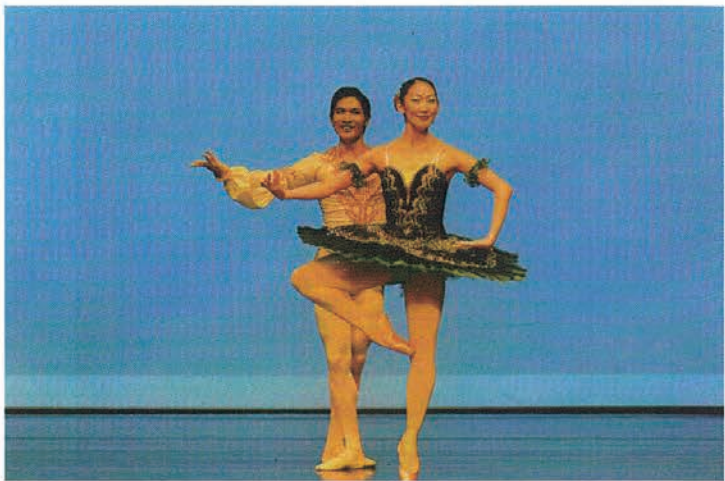
クラーク氏が帰国する前、同志社に寄っ

ドのミルズカレッジで2・5ヵ月、アメリカ各地を10か所ほど回り、プラザ合意で有名なニューヨークプラザホテルで2週間、その後、ロンドン、パリ、アムステルダムで保険事情を調査した。



アメリカ研修時：
サンフランシスコのゴールデンゲートパーク

シリコンバレーの中核スタンフォード大学カリフォルニアのスタンフォード大学を訪問した。創設者のスタンフォード氏は、ゴールドラッシュ時、鉄道を施設。物品を販売し、多額な富を得たが、腸チフスで夭折した一人息子を偲び、その名前を冠する「リーランド・スタンフォード・ジュニア



▲娘と息子：フランクフルトの劇場での共演。
次男のドルトムントでの初公演前。17歳でプロのダンサーになった。

大学」を設立した。

モットーは「The wind of freedom blows」。ボブ・ディランの歌は「Blowing in the Wind」ちょっと似ている。

保険学校の先生が、「この学校の教授フレデリック・ターマンは、優秀な学生の起業に積極的で、教え子ヒューレットとパッカードがHP社を設立し、シリコンバレーの誕生につながった。ターマンは、ハーバード大学時代、ナチスドイツの難攻不落なレーダー網を潜り抜ける妨害装置を開発した。」と説明してくれた。

「中国、韓国、インドから優秀な学生がたくさん来るよ。日本の学生はなぜアメリカの大学に来ないの？」と質問された。

「歴史決議」で毛沢東の力を凌ぐ習近平書記の娘・習明沢氏は、ハーバード大学を卒業した。流石「孫子の兵法」の国である。科学技術の最先端は軍事産業で、産学協同による膨大な予算をつぎ込んでいるアメリカの大学を見逃すはずはない。

スタンフォード大学院出身の鳩山由紀夫氏に期待はしたが、「日本をIT大国に」という話を一度も聞かなかったのが残念でならない。

日本経済の凋落

当時、日本のGDPは1位もうかがう世界2位、一人あたりGDPも世界2位。今

来日し、起業し、韓国の財閥にもなったロッテの創業者・重光武雄氏。会社名は、ゲートの「若きウエルテルの悩み」のシャルロッテからとったロマンチストである。弟の宣浩専務は、退社し製麺会社を起し、やはり成功した。私も3年前にデュセルドルフのゲート博物館を堪能した。

ピカソなどの絵画収集家で、ロールスロイスを愛用したヤマザキマザックの山崎照幸氏。

地場の鉄工所を世界有数の工作機械メーカーに育て上げた。

ゼロからメナード化粧品を立ち上げ、奥さんとリヤカーを引っ張り、化粧品の販売をした野々川大介氏がいる。同社では西濃コースオープン記念式典にご招待を受け、クラブハウスのパーティで現社長夫妻と、青木功夫妻、メナードレディの松坂慶子氏と同席した。

そこで社長が「青木君、名古屋にも家を持つたらどうかね？」と言うと「社長、建ててくれれば住みます。」皆苦笑していた。石屋製菓の石水勲氏は、初対面の時「あなた、父さんにそっくりだね。」私が「それほどでも」と答えると、「そっくりだ。そっくりだ。」

全体の雰囲気では人を判断する方とお見受けした。

また、北海道菓子協会理事会では、赤字

は24位だ。2019年4月末の時価総額を30年前と比較すると、世界トップ50社で日本32社↓1社のみ。当時のアメリカは小さな代理店でも業務用コンピュータを使用し、保険会社と端末が繋がり。日本より10年進んでいた。私がいた前年、孫正義氏は日本マクドナルドの藤田田氏の薫陶を受け、カリフォルニア大学バークレー校を卒業し、翌年、日本で起業し成功した。

小樽へ

2002年12月、父親が突然、脳内出血で他界したので、翌3月末で退職し、小樽に戻り会社を継承した。とても地味な食品なので味覚と安全を守り、道産豆に拘る質の良い商品を提供しよう心掛けていた。

また、私は英会話も続けている。家族も海外交流に積極的だ。妻はドイツ語、長男はIT企業。長女はハンブルグバレーエ学校卒で、マルチリンガル（注：3言語以上を話す）。大学で、ドイツのプロのダンサーから勉強中。次男は、長女の影響で、同じ学校を卒業し、ウイーン国立バレエ団員と、好きな道を歩んでいる。

海外への往来は頻繁ですが、出費がかさむのが、問題です。

の可能性が高いと消極論が多い中、菓子博覧会札幌開催を強硬に主張され、「赤字の時は、きのとやの長沼社長（奥様が同じ65期・旧姓阿部）と補填する。」と大胆な発言をされ、雪崩を打ったように多くの理事が賛成に回った。その時の理事長は、54期の新倉吉晴氏、専務理事は理事長から指名を受けた私だった。

困難を極めた「財団法人から一般社団法人」への移行と、菓子協会ビルの補修が終了し、区切りがついたので、両者辞任を申し出、了承された。

成功者を自分なりに分析してみて「強力な意思、直観のひらめきを呼び起こす知性、理性、明察力」と、さらに大きな仕事をする場合、その基盤の上の「大胆さ」が成功の秘訣と思う。

また大企業と零細企業は全く違う世界だ。企業の規模、自分の力量、能力に比例し、大胆な挑戦はできないので、どんな些細なことでも幅広く習得しよう心掛け、失敗に挫けず、生涯、自己啓発に努め、自分の人生を歩む事が重要と考える。

最後に

自分が保険会社の法人営業時代で直接担当した企業オーナーには、単身、韓国から



北海道新島研究会 『新島塾 推薦図書を探索する』

新島塾とは？

● 良心教育を継承しながら文理の垣根を越え「総合知」を備えた次の時代を担う人物を養成する教育プログラムのことです。

特徴

- ① リーダー養成教育プログラム
- ② 1学年の定員は20名
- ③ 入塾期間は通算2年間
- ④ 費用は原則無料
- ⑤ 大学長が新島塾塾長

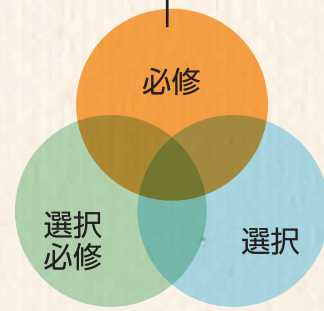
人物養成の指針（各プログラム実施のねらい）

- 学生時代の早い段階で、課題解決の「解」は一つではなく、複合的視点で考察し、物事の本質を見極める力が不可欠であることを知る。
- 最善の方向に導くための「解」を見出すには、所属学部の専門領域を超えた幅広い知識や基礎学力の重要性を認識し、教養を高める。
- 自身の潜在力を顕在化させるには、日々の地道な努力が必要であることを知り、強い「志」や生涯を通して学び続ける姿勢といったリーダーの素養を獲得する。
- 自身が担うべき役割を的確に判断し、様々な意見を汲み取りながら他者や組織を主体的に最善の方向に導くことができる人物に成長する土台を形成する。

● 新島塾修了後は、大学の様々な活動の中でリーダーシップを発揮し、他の学生と学びの価値や「志」を共有する。

日本の大学生の半数は1ヶ月に1冊も本を読まないとの調査結果がある。米国アイビーリーグ生は一般に4年間で1000冊読む。読書はあくまでもきっかけである。3年前に同志社大学「新島塾」が開設され、リーダーになりうる学生の養成を目指している。2年生からのプログラムであるが、申し込みは入学したばかりの1年生。彼らに以下の図書を推薦している。これらを読むと今の同志社の目指すものがわかる。

プログラム構成

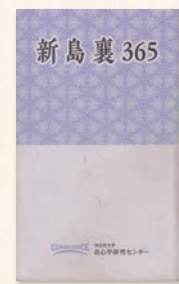


3つの必須プログラム

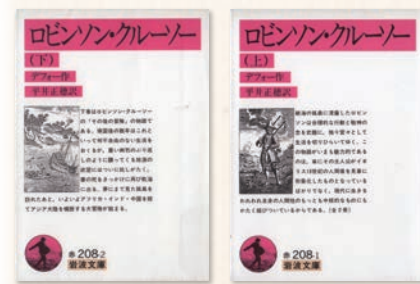
- ① 読書から始まる知の探求
- ② 合宿で鍛える知的基礎体力
- ③ リーダーに学徳力の涵養

※読書はあくまでもきっかけではあるが、読書なしの知的探究はありえない

新島裏 365
同志社大学 良心学研究センター



ロビンソン・クルーソー 上・下
ダニエル・デフォー



ユリシーズ I・II・III
ジェイムズ・ジョイス



フランケンシュタイン
メアリー・シェリー



82年生まれ、キム・ジョン
チヨ・ナムジュ



ワンダフル・ライフ
丸山正樹



ホモ・デウス 上・下
ユヴァル・ノア・ハラリ



虫たちの日本中世史
植木朝子



あちらにいる鬼
井上荒野



ことり
小川洋子



コロナの時代の僕ら
パオロ・ジヨルダノ



屍者の帝国
伊藤計劃×門城塔



実力も運のうち
マイケル・サンデル

